

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-46086
(P2008-46086A)

(43) 公開日 平成20年2月28日(2008.2.28)

(51) Int. Cl.

G01N 15/08 (2006.01)

F 1

G01N 15/08

C

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 11 O L (全 16 頁)

(21) 出願番号 特願2006-224400 (P2006-224400)
(22) 出願日 平成18年8月21日 (2006. 8. 21)

(71) 出願人 304028346
国立大学法人 香川大学
香川県高松市幸町1番1号
(74) 代理人 100089222
弁理士 山内 康伸
(74) 代理人 100134979
弁理士 中井 博
(72) 発明者 吉田 秀典
香川県高松市林町2217番地20 香川
大学工学部内
(72) 発明者 井上 純哉
東京都文京区本郷7丁目3番1号 東京大
学大学院工学系研究科内

(54) 【発明の名称】 透水試験機および透水試験方法

(57) 【要約】

【課題】 亀裂等の不連続面の発生成長による透水性の変化を、簡単かつ確実に、時間連続的に把握することができる透水試験機および透水試験方法を提供する。

【解決手段】 直方体に整形された試験体EMの表面に密着し試験体EMを液密に密封した状態で収容して被加圧体1を形成する、伸縮性を有する収容部材2と、被加圧体1における互いに対向する一対の拘束面1B、1B'を、その法線方向の移動および変形を固定した状態で保持する拘束手段と、被加圧体1における一対の拘束面1B、1B'と異なる互いに対向する一対の圧縮面1A、1A'を、その面の法線方向に沿って圧縮する圧縮手段20と、被加圧体1における一方の拘束面1Bに液体を供給し、被加圧体1における他方の拘束面1B'から排出される液体の流量を測定する透水手段30とからなる。

【選択図】 図1

